

横尾議員 私の方から、3点の質問ですが、まず活性化基金についてでございます。町長他、担当課長にお聞きします。町長就任時に公約に掲げた町長給与減給分を牟岐町活性化基金に充てていますが、この基金についての申請件数や採択件数及び審査状況については公開すべきではないでしょうか。と考えますのは、報告を聞くと一部の団体、個人にしか利用されていないということです。もっと広くPRし、活性化に繋がる事業の提案を受けるべきではありませんか。それから、採択された事業内容、決定予算についての報告が議会にありません。議会から要求して報告される状態です。先の全員協議会においても議員からの要求に対して用意をする状況になりました。再度お聞きします。この活性化基金についての周知はどうしているのでしょうか。ホームページ上にも活性化基金の利用の促進や呼びかけをしているようなことは見当たりません。先程も言いましたが、今までの状況をみると、一部の団体、個人にしか利用されていないと思われます。随時受付けているのか。締め切りがあるのか。決定については、期間を設けて通知するのかなど広報ができていないと思いますが、また、選考委員の構成についても周知をする必要が私はあると思っていますが、どうお考えでしょうか。また、不採択申請者には、説明等をされているのかお聞きします。続いて、健康管理センターの民間譲渡への進捗状況についてでございます。先日の全員協議会において、今後の予定が示されました。ようやく一歩前進です。2012年12月以来、ホームページ上は、この件に関して更新されていませんでした。私にとっては、やっとか、との思いです。これまでは、町民から温泉の再開を希望する声を聞いても明確な返答ができず、やきもきしていました。今後は、一日も早く明るい報告ができるように、担当課には迅速に進めてほしいと思います。さて先の説明では、公募型プロポーザル方式での募集とのこと、企画提案型による採用方式は町活性化にも繋がるため私も賛成です。一方、平成25年度末の引き渡しの想定をした場合は、7月1日には公募開始の必要であると説明を受けました。その方向で進めるのでしょうか。また、気になる点として、応募がなかった場合について考えておく必要があるとのことでしたが、どのように対応するのかお聞かせください。質問用紙には書いておりませんが、また、引き渡しまでの維持管理費等はどうなっているのですか。続いて、3点目の旧小学校、校舎の利用についてでございます。旧河内小学校の体育館利用者は、約6団体だと聞いております。利用しているある個人から聞いたことですが、今まで学校の閉校以前は無料で使用できていましたが、閉校後の利用に関しては、有償になるとの説明を受けたそうです。事前に通知すべきでないでしょうか。早く利用規定を作成し、利用者に遅滞なく通知し、対応すべきではありませんか。利用されている実態があるのに閉校後使用禁止では利用者を困惑させてしまいます。分かっているのに教育委員会は準

備していなかったのかと考えてしまいます。また、旧牟岐小体育館に対しても同様の利用規定が作成されると思いますが、公表はいつになるのですか。校舎に対しても同様です。各団体が利用したいと思っていますので、一日も早く利用規定が公表されることを望みます。また、町としてこれらの施設に対しての取り組みについて伺います。各施設の利用はどう捉えているのか。各団体に対しての賃貸料確保、活性化に向けての有効利用や住民の避難施設であったり、また、サテライトオフィス誘致等考えられます。また、維持管理費等も考えなければなりません。町の方針を説明願いたいと思います。

杣富議長 福井町長。

福井町長 横尾議員の３点のご質問にお答えいたします。まず活性化基金についてですが、選考基準とか今までの案件数というのは、後ほど総務課長の方からお答えいたします。活性化基金と申しますのは、牟岐町の活性化に資する活動について助成することを目的に設置いたしております。町の予算は一般的には、いくら活性化のためとはいえ、成果の不確実なものとか個人的性格の強いものには計上することは非常に難しいということから、この基金を設置したところでございます。本来であれば、当該年度分は期限を決め、出揃ったものを審査のうえ決定すべきかも分かりませんが、現時点では、そのような運用はいたしておりません。先ほど議員からのご指摘がございましたけども、特定の団体、特定の個人にお渡しするということはございません。もしその特定の団体と言われることがあったら、温泉ですね。温泉の運営のために非常に苦慮した部分がございまして、それを充てたということはございます。今後とも町の活性化のため、できるだけ効果的と判断されるものを選定してまいりたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。それから、健康管理センターの民間譲渡の進捗状況についてでございますけども、これも後で産業課長の方から詳しくお答えいたしますけども、まずは兼業でも良いので温泉の運営が可能な方を選定したいということで、今、作業をしております。そして、もし応募がない場合でも続けて選定作業に入りたいということで、この場合は、温泉の運営を条件から外して、できるだけ公共性の高い用途に供していただけるものを選定するというので作業に入りたいと考えておりますけど、この分については、まだ議員の方にもご説明しておりません。その後の見込みでございますけども、やはり公募してみないと分かりませんけども、これまでは２社、老人保健施設の経営者と不動産を扱っている方から問い合わせがございました。遅れば遅れるほど条件的には不利になりますので、できるだけ早く譲渡業者を決定したいと考えております。どうかよろしくお願いいたします。それと、旧

小学校体育館、校舎の利用についてですけども、現在は、旧牟岐小学校校舎の一部におひさまスクールが入所していただいておりますけども、他施設からの問い合わせもいろいろございます。町内の人に有効利用してもらうのが理想ではございますが、経費の節減のためにも、また、町の活性化のためにも、今後、町外の方の利用も含め最善の方法を模索して検討してまいりたいと考えております。以上でございます。

杣富議長 栗林総務課長。

栗林総務課長 それでは、横尾議員の質問にお答えをいたします。活性化基金についてでございます。選考及び採用基準については、牟岐町地域活性化支援助成交付金要綱、平成23年度7月1日施行の第3号に交付対象事業を定めています。内容といたしましては、1、移住交流に関する事業。2、まちづくりに関する事業。3、特産品に開発等に関する事業。4、ボランティア活動に関する事業。5、その他町長が必要と認めた事業であります。審査会の構成につきましては、総務課長、産業課長、建設課長、住民福祉課長、健康生活課長、教育次長で構成いたしております。当初は住民代表も入っていましたが、議会において審査委員の中に助成金を申請する本人が入っているのはどうかとの指摘がありました。議員もご存知のことだと認識しております。現在は、住民代表は入っておりません。審査会の内容、審議ですけども、内容につきましては審議させていただいておりますが、事業の認定というより補助額の決定等を審査させていただいておりますが、審査はほぼ申請どおりとなっております。事業の内容等も特に5のその他町長が必要と認めた事業については、審査会等は決定していない事業もあります。受付は、随時受け付けております。締め切りはありません。予算がなくなれば受付できないのは言うまでもありません。昨年度までの実績で不採用の案件はありません。審査するにあたって必要な追加資料を付けて再度申請をお願いいたしましたが、提出がなかったのが1件ありました。尚、本年度は2件の申請がありますが、他の予算関係の枠が町の予定している事業の中で予算を計上するということで、枠がなく現在決定保留とさせていただいております。預かっている状況でございます。その決定ができるのは12月ごろだと思っております。もし今後申請がある分についても同様の措置をしていきたいと思っております。それで今までの案件ということで年度別の実績を申し上げたいと思っております。平成23年度は件数10件です。しかし同じ団体が複数回あります。個人は1件、後の団体5件というような形になります。牟岐夏祭りイベントで金額400千円、ふるさと牟岐あんどん60千円、出羽島天草特産品開発300千円、物産館借上料、これは財源として1,350千

円、橘コスモス祭り 1 8 8 千円、牟岐町健康管理センター 4 件分 1 , 3 7 0 , 8 2 4 円、野生鳥獣に負けない笹見集落づくりに 3 1 8 千円、合計 3 , 9 8 6 , 8 2 4 円を助成していたしておりまして、予算も残り 8 8 8 , 1 7 6 円は次年度に基金として積みました。平成 2 4 年度の実績といたしましては、中村婦人会花づくり 1 0 0 千円、牟岐町亜熱帯果樹園等栽培に 2 8 9 , 4 8 3 円、ふるさと牟岐あんどんで 1 9 千円、子ども神輿で 1 0 0 千円、金額を査定させてもらった時、ふるさとあんどん展は 2 年目になります。この分については減額をさせていただきました。それ以外として、ここからは先ほど活性化関係で事業等をさせていただいております、財源として物産館、光熱費、借地料、補助金等、修繕とかのための補助金 3 , 4 1 0 , 3 4 5 円、健康管理センター、光熱費、修繕費に 3 , 9 7 7 , 9 5 4 円、合計 7 , 8 9 6 , 7 8 2 円でトータルの基金も足しまして、財源はこの時点でございません。2 4 年度は全て財源を使っております。以上、議員ご指摘の町民の知る権利であるということで、広報の件もありますが、今はここで詳しく報告をさせていただきました。今後、広報等にこういう形で載せる方向が良いのであれば載せていきたいと思っておりますけれども、いろいろ検討することがあるのではないかと思います。通知につきましては、牟岐町補助金交付規則第 4 条の規定によりまして、牟岐町地域活性化支援助成金交付指令書を交付させていただいております。当然、実績報告は義務付けられていますので、いただいております。以上が活性化基金についての報告でございます。次に旧小学校体育館、校舎の利用についてということでございます。ご指摘の施設については、いろんな団体から今現在、町に要望がございます。また、町の事業の中で使用することも既にあります。今、町長からもありましたが、現在使用しているのは、旧牟岐校舎北校舎でのおやさサポート事業のみであります。使用に当たっては、議員の質問にありましたように、いろいろ決定していかなければならない事業がたくさんあることが認識いたしております。時期的なことは、なかなか難しいのですが、今回予算で計上してご審議をお願いいたしておりますが、旧の牟岐小学校の校舎の関係で防災関係の予算をさせていただいております。不特定多数使用する施設でございますので、消防等の関係をきっちりしていかなければいけないということがありますので、その対応をさせていただいております。いろいろお待ちの方もいらっしゃるのですが、若干時間が必要だと思いますので、ご理解をいただけたらと思います。両方、今、現状だけを報告させていただきまして、私の答弁といたします。

杵富議長 久米産業課長。

久米産業課長 私からは、健康管理センター譲渡に関してご説明申し上げます。まずもって、進捗の方が遅延していることをお詫び申し上げます。昨年度、方針決定以降、作業を進めておりまして、平成24年度中の公募を目指しておりましたが、年度中の公募には至っておりません。その間、温泉成分の複数検査、敷地地権者との交渉、不動産鑑定作業、公募要領の詳細決定等に想定外の時間を要しております。町民の皆様方には、この間、ご心配をお掛けしているところでございます。現在は敷地地権者の方とも用地の買収について了承を得ておりまして、温泉成分の方も全ての検査において基準をクリアしている状況でございます。公募の方はプロポーザル方式で行いまして、参加事業者さんから提案をお受けいたしまして、運営方針、経営能力、譲渡価格、これらにつきまして、評価、審査、これを行い譲渡先を決定いたします。運営方針については、従来の温泉経営のみに限定をせず、事業の拡大や多面的活用等も最初から提案できることとはしておりますが、アンケートの結果によりまして、町民の皆様からは温泉運営の要望が多数寄せられております。方針といたしましても温泉運営が、まずもってということになっておりますので、要件の中には温泉の運営を基本とするという条項を盛り込んで行く予定でおります。作業日程でございますが、通常、他市町村の例を見ますと、公募をしましてから譲渡契約まで約9ヵ月前後要するようでございます。仮に7月に公募をいたしますと、譲渡決定契約が本年度末というようなことになるということなのですが、選定した後、協議の進捗状況によりましては、その期間の短縮も十分考えられるということでございます。営業の再開時期につきましては、事業所の選定が終わりました後、譲渡先が決定した後、ある程度の期間を要すると思われます。正式契約後も準備期間がある程度必要と思われますので、来年度の当初というのは、なかなか厳しいのではないかとというふうに考えております。スケジュールの公表につきましては、公募の時点で全容をホームページで公開いたしますし、閲覧も自由にできるということでございますので、ご確認いただけることと思います。また、全国公募とする予定でございますので、マスメディア等も含めて、公募を広く拡散できるように進めてまいります。問い合わせ等については、町長からもございました。事業所名等が判明している問い合わせが2件ございました。私の方へは、産業課の方へは、問い合わせ元が不明であるものが数件ございました。どこのどなたか承知しておりません。譲渡の見込みについては、現段階では何とも申せません。そういった事態も想定した並行作業も行っていくということでありまして、その内容については、先ほど町長が申し上げたように要件の緩和とか活用の変更とか、そういったところで調整を掛けていかなければならないと思っております。順調に作業が進めば、この間、支障が発生しなければ、何とか7月上旬には公募に持っていきたいと、こういうふうに考

えております。引き渡しまでの時間、日については、当初予算におきまして、必要最低限の電話、電気代、警備の関係の経費は予算を付けていただいております、電話については警備の関係でどうしてもいりますので、その経費は当初予算で組んでございます。以上でございます。

枅富議長 横尾議員。

横尾議員 活性化基金について、せっかく10件から今年は予算、さっき言った24年度使い切ったということなのですが、広報的にホームページに載せて随時受け付けをしていますということなので、受付から受理までの流れ等も含めて案内をするべきだと思いますので、どうぞ町のホームページに載せていただきたいと思います。また、採択結果から予算付けについては、また、検討することにも必要かと思いますので、是非、検討した上で、載せる、載せないの判断をお願いしたいと思います。また、健康管理センターについては、待望の前進をやりましたということなので、これも公募をしてみて初めてどれだけの応募があるか、したいということもありまして、また、相手との交渉もするような話しになっておりますので、是非、全力をあげて取り組んでいって欲しいと思っております。また、小学校体育館の利用の改善については、大量に利用される団体さんも控えておりますので、迅速な検討をお願いしたいと思います。以上、私の質問を終わります。